



# 純ちゃんの元気便り

H28年11月号  
第20号 吉田薬品  
TEL 0735-31-7039

10月には、本町の大阪会館で、ガンについてのセミナーがありました。  
ガンでは有名な新潟大学教授の安保徹先生のガンについての講演と、  
NPO法人ガンの患者学研究所の「ガンの治ったさん」の体験発表があり、出席しました



安保先生は、**ガンの原因は……血流障害、低体温、低酸素**といわれました。  
長時間の仕事など、**1日中文感神経が緊張していることで心臓に負担⇒血管収縮⇒血の巡り悪い**

## ☆全身で血流障害がおこる。

血流不足になると、腎臓が悪くなり、クレアチニン上昇↑  
腎臓が悪くなると、血圧が上昇↑ 血圧を下げると↓ 透析も増えているようです。



## 老人がガンになるのは……降圧剤の使用による血流障害がガンの引き金になるそうです。

血圧は、高いのが悪い、低いのが良いのではなく、同じ職場で仕事の量も同じ、同じ食事をしていても  
高い人、低い人がいる。遺伝傾向で決まっているそうです。



血圧の高い人は、集中力が高く、声出してすぐ怒る人。

低い人は、朝起きが苦手で、おだやかな人。

年をとれば、血圧は上がります。あまり高すぎると血管がもろくなっている方は切れないように負担軽減  
で下げることが大切ですが、**高くない血圧を下げすぎると、頭に十分な酸素や栄養が届かず、認知症や  
ガンの引き金になるので、自分の健康管理は自分でちゃんとすることが大事ですね！**

## ☆ガンの分裂の条件は……血の巡りが悪く、酸素が遮断され、35℃台と体温が低い人は、解糖系 でエネルギーを作る。

☆ガンにならない為には……血流を良くして酸素を十分取り入れて、全身にすみずみまで酸素を行きわ  
たらせること。体温は37℃に上げること。体温が低いと、血液の流れが悪くなります。ミトコンドリア系で  
エネルギーを作ること。

無酸素の短距離走より→ 有酸素の長距離マラソンや早朝のウォーキング1時簡、郭林気功がよい。

**体温は外からだけでなく、身体の中から温め体温をあげること。**

**交感神経優位だと、夜の睡眠にも不眠などの問題以外に血流が悪くなります。**

真面目な方、生き方の無理をした人がガンになりやすいので、**副交感神経を優位に働かせるように、  
「笑い」も多いに免疫力を上げてくれます。**

自然療法、自助努力、食事や生活習慣の見直しなど、しっかり勉強して、自分がこれと決めたことをしっ  
かりやるなどで治ったさんは、ガンを克服されたようです。西洋医学だけではありません。

無理な治療はしないほうが、自分の身体の声聞くことが大切と言っておられました。

**血流をよくする…発酵紅蔘、サメミロン、コルマータQ10(ミトコンドリアでエネルギー作る)**

**酸素を取り込む…サメミロン(スクアレン)**

**体温を上げる……プレミアム大高酵素「クオリ」、バイオリンクの原液、エネスポ、**

**免疫力を上げるもの…503、万寿霊茸、**

